

学年だより

富士市立吉原北中学校 第2学年

学年テーマ

「夢の実現を目指して f f 編」

～迷ったら挑戦！困ったら挑戦！～

令和6年5月1日 NO・2

学年のリーダーが決まりました。

前期のリーダーが決まり、先日任命式で校長先生より辞令をいただきました。大きな声で返事する姿や学年委員会で熱く自分の考えを語る姿からは、とても頼もしさがうかがえ、この学年の成長がとても楽しみになりました。学年委員を紹介します。

林間学校発足式では、スローガン班から、寸劇を使ってスローガンをみんなに発表されました。「嬉しい」「楽しい」「おいしい」「優しい」などの「～しい」や「challenge」「change」「chance」のCなど、4クラスのCを持ち寄って、最高の行事になる方程式を創ろうと考えました。素敵な思い出になる最高の林間学校になることを願っています。

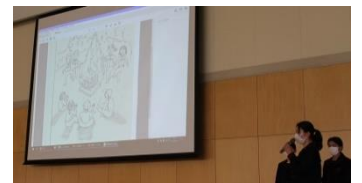


テーマソング班からは、GRe4N BOYZの「キセキ」がテーマソングになったと発表されました。4人のBOYたちが熱唱した歌声は体育館いっぱいに広がりました。これからのクラスでも歌声が聴こえてくると思います。

表紙絵班からは、しおりの表紙絵コンテストの結果が発表されました。各クラスから選ばれた作品は、どれも見応えのあるものばかりで、学年全員による投票は、接戦でした。平山 夏蓮さんがグランプリに輝き、この表紙絵に込めた思いを語りました。

KDYT班から、生活のきまりについて、考える柱となるものが発表されました。今回の林間学校では「〇〇してはいけない」とか、「〇〇すべき」というきまりではなく、柱になるものを基準として、自分たちで判断し、声を掛け合うというスタイルになりました。そのため、「こんなときどうする？」という予測トレーニングは各クラスで色々な場面を想定して考えていました。

最後には担当の安原先生から、下見の時に撮った写真を使って、2日間の日程の内容が示されました。コロナ過で、行事が縮小されてきた形が、少しずつ元の形に戻ってきました。安心安全を第一に考え、仲間を力合わせて最高の行事になることを願っています。



林間学校 KDYT班 【判断基準】

1. 健康・安全を第一に考える
2. 人に迷惑をかからない
3. スローガンが達成されるかどうか
(*スローガン以上に)
4. 北中の目指す子ども像を意識する

1年生吉原北中へようこそ 生徒会オリエンテーション& 前期生徒会活動方針検討会



↑
部活動紹介をしている3年生

4月9日（火）に生徒会オリエンテーションが行われました。昨年度自分たちが受けた感動を味わってもらいたいと、生徒会本部の司会進行のもと、生徒会組織の活動や部活動の紹介、校歌斉唱などをしました。どの生徒も、聴く態度をしっかりと、校歌の場面では大きな声で歌い、先輩としての自覚を伺わせました。これからの生活の中でさらに1年生に深く関わることが多くなっていくので、尊敬される先輩になれるといいなと思いました。

また、4月18日（木）には、前期生徒会活動方針検討会が開かれ、3年生の専門委員長より各専門委員の活動について説明がありました。質疑応答では、質問する生徒が多く出て、意識の高さを感じました。後期は、2年生が生徒会を担い、学校全体を牽引していく立場になります。今の3年生の姿をしっかりと見ながら、自分たちの代になったらどのような学校づくりを目指すのか、少しずつイメージが膨らむようになっていくと思います。

授業参観・学級懇談会 有難うございました。

20日（土）には、授業参観、学級懇談会を行いました。多くの保護者の方々が来てくださり、感謝申し上げます。お子様の様子はいかがでしたでしょうか。行事説明会を行いました。詳細については、しおりの方で御確認ください。

林間学校のふれあい協力員ですが、17名の方が行事に参加して下さることになりました。これから、仕事内容や時間を示した案内を出したいと思っております。合わせて御協力有難うございました。

～生徒のみなさんへ～ 「一期一会」

学級とは、皆さんにとってどんなところで、どのような意義があるのでしょうか。学級編成にあたっては、皆さんの希望がすべて叶えられることはありません。自分の好きな友達や担任の先生を選ぶことはできません。もちろん、このことは、それぞれの先生方も同じです。

自分が選んで、好きな人と一緒になるのではなく、ある偶然の縁で、たまたま一年間同じ教室で、過ごす友達や先生との出会いで、学級が作られます。当然最初から理想的な集団になっていることなどありえません。自分の感情だけを優先するならば、不満の方が大きくなる人もいるかもしれません。いつでも、どこでも、偶然の集団の中で、新しい人と出会い、時には対立したり、仲違いしたりしながらも、集団としての目標の実現を目指し、互いに力を合わせて信頼関係を築き、協力していくところに集団の良さがあるのです。

皆さんは「一期一会」という言葉を知っていますか。この言葉は日本茶の茶道の神髄を表す言葉で、お茶をたてる時に、目の前のお客様を、今日の出会いは生涯一度の出会いと心掛け、今このときを大切に、誠心誠意おもてなしをしようとする心構えを表しています。人と人との出会いは偶然で、世界人口が80億人を超える現在、100歳まで生きたとしても、出会える人の数は、数えるほどにしかありません。

新しい学級の出会いを一期一会と思い、まずは、自分自身の生活をしっかりとすると共に、友を気遣い、落ち込んでいる人がいれば優しく声を掛け、間違った方向に進みそうな人には、しっかりと忠告してあげてください。こうしたことができる学級集団ならば、自分が悩んだり苦しんだりしたときも、必ず励ましや勇気をもたらすことができるようになるはずですよ。

1年間の限定付の学級ですが、一年後に、この学級で良かった、この学級だからこそ、成長することができた、そう思える学級づくり、学級生活を送って欲しいと思います。